

名 称	2021年度 第1回活用促進委員会議事要旨メモ(案)		
開催日時	2021年6月5日(土) 10:00~12:00	作 成	2021.06.12
開催場所	委員の職場、自宅等		大江 清登
出欠 確認用	<p>(出席者:19名/26名。順不同)(オンライン)</p> <p>□大江 清登 □長原 基司 □正井 慎悟 □池田 昌浩 □向井 利文 □梶原 友幸</p> <p>□川本 明人 □北浦 直子 □河野 徹 □古森 龍一 □坂元 康泰 □田村 善光</p> <p>■中島 泰孝 □佛原 肇 □焼本 数利 ■山下 祐一 □栗原 光一郎 ■黒川 清和</p> <p>■田中 淑郎 ■渡部 修 □細田 直樹 ■永富 壽 □分部 秀樹 ■石丸 祐司</p> <p>□中井 芳雄 □福富 弘幸</p>		
議 題 (案)	<p>1. 2021年度活用促進委員会委員について(新任委員自己紹介等)</p> <p>2. 前回議事要旨の確認</p> <p>3. 2020年度委員会事業概要について</p> <p>(1)技術士業務開業研修会(セミナー)のアンケート結果について</p> <p>(2)活用促進アンケートについて</p> <p>4. 統括本部委員会活動概況等について</p> <p>(1)統括本部 技術士活性化委員会の概況について(長原副委員長)</p> <p>(2)統括本部 海外活動支援委員会の概況について(佛原委員)</p> <p>5. 2021年度委員会事業計画について</p> <p>(1)推進担当(グループ)について(協議・確認)</p> <p>(2)中国本部会報について</p> <p>(3)2022.1.15(計画) 技術士業務開業研修会について</p> <p>(4)その他</p> <p>6. 役員会報告、話題提供、情報・意見交換</p> <p>7. その他</p>		
配布資料	<p>資料 1-1 第1回活用促進委員会 議事次第案(本紙)</p> <p>資料 1-2 2021年度委員名簿 210517</p> <p>資料 1-2.1 2021年度委員会名簿(連絡用)210605</p> <p>資料 2-1 210116_第3回活用促進委員会 議事要旨メモ(案)</p> <p>資料 3-1 2020年度活動計画及び事業概要</p> <p>資料 3-2 210116 技術士業務開業研修会アンケート - 集計・まとめ -</p> <p>資料 3-3 活用促進アンケート結果 概要 210605</p> <p>資料 4 (なし)</p> <p>資料 5-1 2021年度活動計画及び事業概要</p> <p>資料 5-1.1 お世話担当(打合せ用 仮)210605</p> <p>資料 5-1.2 瀬戸内エネ環産業創生(案)(抜粋)</p> <p>資料 5-2.1(参考)中国本部委員会運営要領 IPEJ CG-101-150328</p> <p>資料 5-2.2(参考)中国本部における委員会とその所掌事項 (IPEJ56-1-2019の抜粋)</p> <p>資料 5-3 2021_中国本部会報(No22)発行スケジュール</p> <p>資料 6-1 chugokuhonbu_gyoujyotei</p> <p>資料 6-2 2021年度 中国本部 委員会名簿(2021.05.18現在)</p>		
議事メモ	<p>本委員会は、中国地域では岡山県、広島県が新型コロナウイルス感染拡大防止に向け6月20日まで、緊急事態宣言が発出の状況下、TeamsによるWEB会議にて計画通り開催された。参加者の確認後、予定の議事次第に沿って議事進行され、その要旨は次の通り。</p> <p>1. 2021年度活用促進委員会委員について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度までの委員24名のうち5名が退任、そして各県支部よりの推薦も得て7名の方が新任され26名。また昨年来の役職等変更の方が3名の紹介がされ、資料1-2及び1-2.1にて確認された。これらに基づき、新任委員の自己紹介、挨拶が行われた。 ・本部からの要請による広報委員に当委員会より古森委員の選出が確認された。 <p>2. 前回議事要旨の確認</p> <p>前回の議事要旨(資料1-2)について、次の通り確認された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この内、活用促進アンケートは、Googleにて行うとしていたが、コロナ禍の影響、時期との関 		

係もあり今迄通りにて実施。フォームの関係から今後についても今まで方式どおりの可能性が示唆された。(今回のアンケート結果については、後述参照。)

- ・前回の議事確認にあった中国本部外部依頼対応要領に基づいて、各県支部長に相談し県支部より今年度の委員の推薦をいただいたことの補足がされた。
- ・本議事要旨に意見がある場合は、早期に委員長迄連絡願うと承認された。

3. 2020 年度委員会事業概要について(資料 3-1)

1)「2020 年度活動計画及び事業概要」(資料 3-1)について

・前回の委員会(1/16)後の活動の追記・補足そして委員の年間参加状況について資料 3-1 にて説明され確認された。特に前回委員会の午後実施の「技術士業務開業研修会」について、コロナ禍で広島会場と鳥取会場で感染防止策をとった集会和オンラインの両方で実施し、75 名の参加があったこと等内容を共有した。これら内容について本資料への修正等あれば委員長迄連絡願うとされ、了承された。

・なお今年よりミラサポは「中小企業 119」となる。記述でミラサポは、ポに見直しのこと。

2) 1.16 技術士業務開業研修会(セミナー)のアンケート結果について(資料 3-2)

研修会(1/16 開催)への参加者は 75 名。その内アンケート回答者は、40 名(回答率約 53%)でその内容について資料 3-2 にて、報告があった。

・各講演に対し、80~90%以上の方々から「満足、やや満足」の高評価であった。

・このアンケートでは、当委員会への希望、技術士会への要望等も問うており、貴重な意見が入っており、それへの対応が必要。

・このアンケート回答中に質問が数点混じっており、この対応についても早期改善が求められた。(⇒本会后、可能な限り質問に答えられるよう講演者をお願いした。本日の議題案 5. (1)、資料 5-1.1 で検討、またオンラインで行う場合の質問のやり方等について要改善)

・委員会活動で会員からの要望を聞き PDCA を回して、会員の活性化を図るという基本方針にも鑑み、その具体化の方法について、検討の必要があるとされた。

3) 活用促進アンケートについて(資料 3-3)

・昨年(2020 年)度末・新年度始めを狙って、アップデートアンケートを実施した。その回答について、資料 3-3 にて共有化を図るべく報告があった。

・昨年 10 月集計以降、新たに 13 名、アップデート 9 名の 22 名から回答があり、全回答数 81 名で前回より 17%増、初回 2019 年 10 月の集計より 62%増の回答となっている。

・技術士パーソナル DB の登録が増えてきている。しかしながら、委員にあってもまだ登録されていない方がおられ、早期登録をと要請があった。

4. 統括本部委員会活動概況等について(資料 3-1 及び 5-1 の関連部)

(1) 統括本部 技術士活性化委員会の概況について

長原副委員長より、技術士活性化委員会の概況について、昨年度はコロナ禍で行事予定が延期や中止となったことが多かったこと、また最近技術士会の方針が変わってきたようだ概況報告があった。特に今までは、会員の特定の方への業務斡旋に向けての活動が多かったが、それへの見直しが入り、会員や社会貢献への指向である由。

2021 年度の計画について、このコロナ禍で先のことは見えていないが、定例委員会には WEB参加しており確かな情報が入り次第中国本部でWEB参加等織り込んでいきたい。

(2) 統括本部 海外活動支援委員会の概況について

佛原委員より、統括本部の海外活動支援委員会の今迄のやり方に対し見直しがされている。親委員会である国際委員会の国際活動についても国内での他の海外機関との連携を進める方向で、広く役に立つような方向に変わろうとしている。

昨年度の活動については、WEB等は資料にある通りで、今年度については、6 月 26 日計画があるが、会場での聴講とはならない状況である。

両委員より、個人への業務斡旋はやらない、個別の斡旋はやらない。公益社団法人として見直されているところ。(今後の計画は資料 5-1 に織り込んでいく。)

5. 2021 年度委員会事業計画について(資料 5-1)

1) 「2021 年度活動計画及び事業概要」について(資料 5-1)

- ・基本計画で第 2 回委員会が 8 月 28 日(土)となっていたが、都合で 9 月 4 日(土)への変更申し出があり、提案通り承認された。
- ・本資料にある、活動の推進担当について、改善に向け新たに次にて検討審議された。

2) 推進担当(グループ)について(協議)(資料 5-1.1)

- ・新委員にて再出発に当たり、昨年度来の課題の解決、研修会や活用促進アンケートによる会員からの要望の早期取り上げ、活動基本方針の PDCA サイクルを回す意味からも見直しが必要と「お世話担当」資料 5-1.1 が説明され協議がされた。

結果、委員会の活性化、課題の見える化を更に図り、今後各委員の意向をさらに織り込み見直す。そしてお互い協力し合って進めることで、賛同が得られ、今までのお世話役の他、新たにリーダーを定め、これにてまずは進めることになった。

新たな担当・チーム(ゴシック部)として、次の通りで、詳細は別紙資料 5-1.1 の通り確認了承がされた。これを資料 5-1 に織り込み、必要に応じ都度改善を図ることになった。

【注 ◎:とりまとめ/リーダー、①第 1 代行、②第 2 代行、等詳細は、別紙参照。】

(1)委員会・県支部取り纏め/窓口:

(本部:◎大江、①長原、②正井。鳥取:栗原、島根:細田、岡山:分部、山口:中井)

(2)中小企業 119 の登録・推進:(◎長原、①正井)、(3)BCP への活用検討(◎正井)、

(4)産学官金の連携活動の推進:(◎坂元)、(5)オンライン・WEB 活用推進(◎長原)、

(6)技術士活性化委員会委員(統括):(◎長原)、

(7)海外活動支援委員会委員(統括):(◎佛原)、(8)広島ジェトロ

そしてチームとして、次を新設;

○企画・計画チーム(◎池田)、 ○広報推進チーム(◎古森)、

○活用促進調査チーム(◎向井)

3) 中国本部会報について、6 月 15 日が原稿締め切りであることの確認がされ、賛助会員について、会費・会報への広告等について意見交換がされた。

4) 2022.1.15(計画) 技術士業務開業研修会について、新設の「企画・計画チーム」を中心に具体化を図っていく。(要すれば次回までにチームで事前検討会も考えられる。)

5) その他

- ・統括本部委員について、2 期 4 年、また年齢制限もあり、今後継続に向け留意する。
- ・6/26 統括本部海外支援委員会主催の「海外技術講習会」について、個人への配信のみでの開催とされ、委員会としても会場無のオンラインでの開催案内とすることで確認された。

6. 役員会報告、話題提供、情報・意見交換等

(1) 専門家派遣事業(中小企業 119)は、6/7 より支援機関による派遣申請が開始となっているので、希望者は長原副委員長迄連絡のこと。

(2) 資料配布(紹介のみ)について

- ・最新情報の事業予定表(資料 6-1)、及び 5/18 現在の委員会、部会等の名簿
- ・配布資料にある「資料 5-1.2 、資料 5-2.1(参考)、資料 5-2.2(参考)」について新委員の方への参考用資料でありご一読願いたい。

7. その他

- ・次回は、9 月 4 日(土)の予定。

今回時間が取れなかった「広島大学の産官学連携状況について」話題提供も織り込む。

以上